

平成 30 年度生産性・品質向上のための IT 活用の現状と
ものづくりマイスターの活用に係る好事例発表及び意見交換について

1. 日 時 平成 30 年 11 月 8 日（木）13:00～14:00

2. 会 場 柏市工業団地協同組合会議室

3. 参加者

司会 千葉県技能振興コーナー

IT 活用好事例発表企業

株式会社藤井製作所

意見交換企業

株式会社遠藤製作所

（パネリスト）

中央ばね工業株式会社

武田紙器株式会社

有限会社タニツ工業所

東積集成材工業株式会社

豊四季工業株式会社

株式会社丸昭建材

株式会社若しば企画サービス

柏市工業団地協同組合事務局

4. IT を活用した生産性向上の取組みを実施する企業の好事例発表

好事例発表	株式会社藤井製作所 代表取締役 藤井 秀美 様
-------	----------------------------

- 専門化・属人化する生産技能を社内で共有・承継するため、紙の作業標準書に加え、熟練技能者の作業手順等を録画し、ビデオ作業標準として社内クラウドに蓄積している（現場の負担とならぬよう、営業部門等の社員が中心となり録画をしている）。
- 専門的なノウハウ（技術情報等）を要する見積作成業務を効率的に実施し、若手社員への承継を図るため、見積作成システムを活用して基礎データを蓄積し（ノウハウのデジタル化）、社内クラウドで共有している。
- 製作技能が途絶えてしまった製品を、リバースエンジニアリング（3次元測定器、3DCAD）を活用して再設計・製作している。



5. ものづくりマイスターがITを活用して生産性向上等に資する実技指導を行った事例（特になし）

6. 意見交換（パネルディスカッション）では、次のような意見が聞かれました
 - ITの活用により、社員にも長期的なメリットはあるが、短期的には負担が増えたり、戸惑うこともあり得る。理解を得ながら進めていくことが必要である。
 - IT化は手段であり、目的ではない。今後も生産技術・手段は変化していくだろうが、ものづくり自体の本質は変わらないのではないかと。
 - 技術情報のデータ化を進めることに伴い、セキュリティ対策にも一層注意を払っていく必要がある。

7. 全体総括（司会まとめ）
 - 各企業においても、それぞれの実情に応じてITの活用を検討・実施している様子で、活発な議論となった。今回の事例発表・意見交換を契機に、一層理解を深め、今後の取り組みに生かしていただければ幸いである。